



第42回 関西ライフサイエンス リーディングサイエンティストセミナー



本セミナーは、ライフサイエンス分野で最先端の研究を展開されている関西の先生方にご講演をいただき、製薬、医療機器、診断薬、健康食品、医療関係者などのライフサイエンス関係者および一般の方々に、健康・医療産業に対するインスピレーションと産業化へのイメージーションを感じていただくことを目的としています。

このことは、産官学にわたる組織横断的なコミュニティの醸成と、産官学の対話促進につながるものと期待しています。

本セミナーは、3か月に一度の頻度で開催し、毎回2名の講師の先生から、最先端の研究についてホットな話題をお聞きいただけます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：2024年 **12月17日（火）** 14:00—16:00

開催方法：オンライン開催

◆zoom ウェビナーを使用します

参加費：無料

主催：NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、公益財団法人都市活力研究所

後援：関西医薬品協会、バイオコミュニティ関西 (BioCK)

講演 I 14:00-15:00

「代謝経路を測量してバイオものづくりに活用する」

大阪大学 大学院 情報科学研究科 教授 松田 史生 氏

近年、持続可能な社会の構築に向け、再生可能なバイオマス原料から微生物発酵で燃料、化学品原料などに変換する「バイオものづくり」への期待が高まっている。われわれは、微生物の発酵能力を自在に活用するために、その裏方で働いている「代謝経路」を計測する技術を開発し、測量結果をもとに合理的な代謝経路の拡張を試みてきた。これまでの取組を紹介し、そこから見えてきた今後の展望を紹介する。

講演Ⅱ 15:00-16:00

「腸内細菌叢のメタゲノム解析を基盤とした新規治療法の開発」

大阪公立大学大学院医学研究科ゲノム免疫学 教授／

東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センターメタゲノム医学分野 特任教授 植松 智 氏

私たちは様々な疾患の患者糞便において全ゲノムシーケンスによるメタゲノム解析を実施し、遺伝子の網羅的な解析から腸内細菌叢の機能を評価している。そして、機能障害や疾患発症に関わる pathobiont の同定を試みている。pathobiont に特異的に感染するウイルス「バクテリオファージ」のメタゲノム解析から、それらを排除できる抗菌剤の開発を行っており、幾つかの疾患でその応用例を紹介する。

申込先：参加希望者は2024年12月16日（月）までに、NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議のホームページからお申込みください。

URL：<https://kinkibio.com/informations/4261>



こちらからもお申込みいただけます

問合先：NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議 事務局 電話：06-4963-2107（櫻井・大嶋）
公益財団法人都市活力研究所 電話：06-6359-1322（志水）